

NPO 武道和良久 入会申込書

NPO 武道和良久の理念や設立趣旨に賛同し、以下の通り入会を申し込みます。

フリガナ		入会年月日	西暦	年	月	日
氏名		生年月日	西暦	年	月	日 (満 歳)
保護者氏名(*1)		電話番号				
住所	〒					
メールアドレス	連絡用とお知らせメールを分ける場合は、両方を記入してください。 (連絡用) (ML受信用)					
会員種別	1. 一般 2. 家族★ 3. 少年(*1) 4. 賛助	所属道場				
武道和良久・ワラクをどのようにしてお知りになりましたか？(該当するものに○をしてください) 武道和良久 HP ・ 初めてのワラク HP ・ Facebook ページ(武道和良久 / 前田比良聖) ・ Instagram ・ パンフレット・稽古人からの紹介(会員氏名:) ・ 著書[スサノヲの呼吸]を読んで ・ その他(詳細:)						

★家族会員として以下の通り申し込みます。(入会日:20 年 月 日)

フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日 (満 歳)
家族会員氏名		続柄				
電話番号						
メールアドレス	連絡用とお知らせメールを分ける場合は、両方を記入してください。 (連絡用) (ML受信用)					

<注意事項>

- ワラク／武道和良久いずれかの稽古をする者は、NPO 武道和良久の一般／家族／少年会員に属するものとします。
- 賛助会員は、ワラク／武道和良久の稽古参加はなく、賛助会員向け ML の配信を受けるものとします。
- ワラク／武道和良久の稽古中に万一負傷した場合、NPO 武道和良久は一切の責任を追いません。
- 入会金および会費は別途提出する預金口座振替申込書(NSS)に記入した口座より毎月 27 日に引き落とし致します。
(口座に残高が不足している場合、翌月に累計金額を引き落とし致します。)
- 会費の滞納が 2 回以上にわたり引落し不能になった場合、事務局より連絡が入ることがあります。
- 道場によって会場費等の費用が都度発生する場合があります。各道場の世話人に確認ください。

<事務室使用欄>

入会申込書	会費振替申込書	ソフト木剣・道衣申込書	変更届
記入確認 受取日 /	記入確認 受取日 /	記入確認 現金払 振込	記入確認 変更日 /

NPO 武道和良久 入会案内

武道和良久へようこそ。以下入会のご案内です。

<入会手続きについて>

NPO 武道和良久に入会を希望する方は、入会申込書・預金口座振替申込書(NSS)・稽古道具注文書の3点に必要事項を記入し、和良久本部道場事務局(住所は下部に記載)へ提出(または郵送)してください。

地方道場におきましては、上記3点に記入後、所属道場世話人による内容確認を受けてから、和良久本部道場事務局(住所は下部に記載)まで郵送してください。

<会費について>

NPO 武道和良久会員は、口座振替により所定の会費を前納していただきます。

一旦納入された入会金、および会費については、会員の自己都合による返金請求はできません。

- ◇ 一般会員 : NPO 武道和良久の理念や設立趣旨に賛同し、ワラク、武道和良久いずれかの稽古を実地にする会員を指します。入会時に所属道場を決定いたします。
入会金 5,000 円、月会費 5,500 円
 - ◇ 家族会員 : NPO 武道和良久の理念や設立趣旨に賛同し、一般会員と同居または生計を一にし、同一道場に所属するご家族 1 名が対象です。所属道場は主たる一般会員と同じ道場です。
入会金 5,000 円、月会費 9,000 円(2 名まで)
 - ◇ 少年会員 : NPO 武道和良久の理念や設立趣旨に保護者が賛同する年少者～高校生以下の会員を指します。年少者とは、着替えや身支度など自分自身でできる者としてします。
入会時に所属道場を決定いたします。
入会金 5,000 円、月会費 4,500 円
 - ◇ 賛助会員 : NPO 武道和良久の理念や設立趣旨に賛同し、賛助会員向けニュースレターの配信を受けることができる会員を指します。
体験稽古や見学の特別な場合を除き、通常稽古(自主稽古も含む)に参加することは認められません。入会時の所属道場はありません。(一般会員から移行した場合も同様です)
入会金なし、月会費 1,000 円
*なお、賛助会員から一般会員へ移行した場合は、入会金が発生いたします。
- ◇ 入会時にお渡しする預金口座振替申込書(NSS)に必要事項をご記入後、提出してください。
 - ◇ 会費引き落としは、毎月 27 日(土日祝日が重なる場合は翌営業日)に翌月分の会費が登録口座から振替されます。口座の残高が不足している場合、翌月まとめて振替となりますのでご注意ください。
 - ◇ 会費の滞納が 2 回以上にわたり引落し不能になった場合、事務局より連絡が入ることがあります。
 - ◇ 所属道場、参加する稽古場によっては、会場費等の費用が都度発生する場合があります。各道場の世話人にご確認ください。

<稽古について>

- ◇ 入門手続きが完了しないと、原則的には通常稽古には参加できません。
- ◇ 通常稽古は、原則所属道場で行います。
- ◇ 本部道場、他の地方道場での稽古参加については、双方の道場の同意の上で可能となります。
- ◇ NPO 武道和良久の稽古種別には「ワラク」と「武道和良久」があり、入会時は「ワラク」の稽古から始めていただきます。
- ◇ 「武道和良久」への移行は、世話人の推薦に加え、代表による承認の上、別途手続きが必要となります。
- ◇ オンライン稽古 (WEB 中継、WEB 稽古) にかかる通信費等は、自己負担です。

<稽古道具について>

- ◇ ワラク稽古では、指定のソフト木剣とワラク道衣を着用してください。
- ◇ 入会時に、別紙の注文書にてお申し込みください。(新規購入時は、セット販売のみ)
- ◇ 道場では、靴下あるいは足袋を着用願います。道衣の下の着衣は自由ですが、必ず長ズボンの着用願います。
- ◇ 稽古前に、身支度という所作があります。木剣を拭き清めますので、ハンカチなど布巾が必要です。
- ◇ 武道和良久で使用する道具、着衣については、移行時に改めてご案内します。

<各種変更／休会／退会について>

- ◇ 全ての手続きは、所属道場の世話人までお申し出ください。
- ◇ 賛助会員については、直接武道和良久事務局にご相談ください。

(ア) 各種の変更(引落日口座、会員資格、登録メールアドレス)は、所属道場の世話人に申し出の上、所定の変更届に必要な事項を記入し、本部道場事務局まで提出(郵送、または Fax)してください。
事務局で受理した段階で手続き開始を致します。事務局の判断で返金が生じる場合、送金手数料を差し引いた金額となります。

(イ) 休会 : NPO 武道和良久では、休会という措置はございません。
一般会員から賛助会員への移行手続きをお願いいたします。

(ウ) 退会 : やむを得ず退会を希望する際は、所属道場の世話人に申し出の上、必ず会員本人の自署で、所定の退会届書類を本部道場事務局まで提出(郵送)してください。

本人、または代理人による口頭、メール書面、電話・Fax での退会届は受理いたしません。

退会届は、退会希望日の前々月 20 日までに本部道場事務局宛へ郵送ください。

事務局での退会届受理後に、会費引落日停止手続きを行います。

例) 3 月退会を希望する場合: 事務局への退会届は 1 月 20 日必着となり、2 月 27 日の 3 月分会費引落日が停止されます。

家族会員のうち 1 名のみが退会される場合は、残りの 1 名は一般会員へと移行し、それに伴って会費も変額されます。

お問い合わせ: hajimetenowaraku@gmail.com

〒621-0855 京都府亀岡市中矢田町岸ノ上 32 聖了殿 NPO 武道和良久 事務局 宛

FAX: 0771-23-5900

NPO 武道和良久 設立趣旨

『古事記には、神様は矛（ホコ）をもってこの世界を創造されたと記述されています。つまり武の発祥は破壊からではなく、「国造り」「人造り」といった創造の技から生まれたものなのです。

人と人とを戦わせて勝敗を決し、それによって心身の向上を図るといった優勝劣敗、弱肉強食的なやり方は、和を尊重する大和の道にはそぐわないものではないかと存じます。これは何も武道だけに限らず、現代社会そのものの風潮でもありましょう。

いつまでも「戦って勝つ」ということを鍛練の目的としている以上、和合の世界の到来など到底望むべくもありません。それはいまだに中世の頃の殺伐とした武士道精神を起点とし、戦国時代の頃の殺人の術や精神論を現代に活かそうとしているところに原因のひとつがあるのではないかと思います。

文明の極みに達せようかと思われる今日においても、まだ国と国の取り合いが行われ、利権を求めて人と人が争い合う悲劇が繰り返されています。そして、それとともに、多くの立場の弱い人たち、力の無い人たちが飢餓に苦しみ、病に倒れ、争いの犠牲になっている現実はまさに生き地獄です。

必要以上に心を勇み立たせて、いかにして相手を倒すということではなく、心穏やかにして、いかにして相手を活かすのかを学ぶことこそが、いま最も世界に求められていることなのではないでしょうか？

私たちは、これ以上戦ってはならないと思います。

私たちは、これ以上人を傷つけてはならないと思います。

「人を傷つけず、人に傷つけられず、人もよく、吾もよし」

この言葉を肝におさめ、いまこそ我よしの心を捨て、心の時計を、戦のなかった時代にまでタイムスリップし、初春の日差しの差し込むような、そんな心地よさの漂う「神代」にまで遡り、さらに宇宙創造の根源なる力を、自分の身体を通して探求しましょう。

私たちは、平和をもたらす言霊七十五声のはたらきを通して、全世界の破壊的武力を撤廃させ、愛と善に満ちた人類和合の世界実現に向けて邁進していく所存です。』

2001年12月

NPO 武道和良久 代表 前田 比良聖

基本理念

宇宙は「スウアオエイ」の音声で創造されました（布斗麻邇御霊～図参照）そして、我が国は古来より「言霊の幸はふ国」と言われてきました。

その言霊の数は75声あり、それぞれに異なった呼吸の形（水茎文字～図参照）があります。

言霊とは万物を創り育む力の元です。

この言霊の働きを学び、体現することが武道なのです。

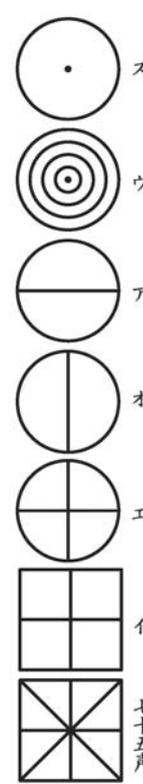
そして剣は「水水火」と書いて「ツルギ」と読みました。「水火」と書いて「イキ」と読み、それは「息、呼吸」という意味です。剣は、神様の呼吸の凝った形なのです。それは、人体を操作するナビゲーターのようなものです。

和良久は以上の理念をもって、呼吸力の鍛錬をおこない、心身を統一体にします。その技は「螺旋」を描く体に優しい動きで構成されています。これは宇宙の自然な働きを知り、万物と一体化する和合の稽古でもあります。

		智	勇	省	親	愛		
		牙之音	舌之音	齒之音	唇之音	喉之音		
		イ牙Ⅱ	エ舌Ⅰ	ウ齒○	オ唇＝	ア喉－		
		軽中重	軽中重	軽中重	軽中重	軽中重		
内		カガダ	タラナ	ハサザ	パバマ	ヤワア	喉ア	初
		下上	下上	○◎○	土キ干	ト○ー	唇ア	内
		コゴド	トロノ	ホソゾ	ポボモ	ヨヲオ	唇オ	内
天中道		クグツ	ツルヌ	フスズ	ブブム	ユウウ	齒ウ	中
		トホロ	トホロ	○◎○	土キ干	ト○ー	齒ウ	中
		ケゲデ	テレネ	へせぜ	ぺべめ	エエエ	舌エ	外
外		トホロ	トホロ	○◎○	土キ干	ト○ー	舌エ	外
		キギヂ	チリニ	ヒシジ	ピビミ	イキイ	牙イ	留
		トホロ	トホロ	○◎○	土キ干	ト○ー	牙イ	留
		高天之棚	天之棚	中津棚	地之棚	根之棚	韻	柱

ますみの鏡・水茎文字

—— 七十五声の水火の形



布斗麻邇御霊

一名謂ニ火凝霊